広報つくばみらい 11 月号 (No.212) に掲載した記事に 誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

正: □ibacenter@work.nifty.jp

誤: □ibacenter@work.nifyt.jp

もったいない! 減らそう!食品ロス

「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨 てられてしまう食品のことです。

日本で発生する食品ロスの量は、令和3年 度の国の推計によると年間 523 万トンで あり、日本の人口1人当たり毎日おにぎり を1個(114g)捨てている計算になります。 家庭での食品の使い切りや、外

食時に食べ残さないことを心が け、食品ロスを減らしましょう。

間 谷和原庁舎生活環境課(内線 3306)

火災予防パレードを 実施しました

11月5日、つくばみらい市消防団はつく ばみらい消防署と協力し、秋季全国火災 予防運動の一環として「火災予防パレー ド」を実施しました。パレードは3隊に 分かれ、市内全域を巡回して、火災予防 への啓発を行いました。市長からは「こ れからの季節は空気が乾燥し、火災が起 こりやすくなりますので、防火意識が高 まるように市民の皆さんに呼びかけを行 いましょう」と挨拶がありました。



固 伊奈庁舎防災課(内線 2506)

12月1日~15日は 交通事故防止県民運動期間

「暗い道 あなたを守る 反射材」 ▶運動の重点

○子どもと高齢者の交通事故防止(特に

横断歩行者の保護)

○夕暮れ時と夜間の交通事故防止

○飲酒運転の根絶

年末は、例年夕暮れ時から夜間にかけて 交通事故が多発する傾向にあるほか、忘 年会など飲酒する機会が増えることから、 飲酒運転を原因とする交通事故の発生が 懸念されます。一人ひとりが交通ルール の遵守と交通マナーの向上を心掛けるよ うお願いします。

閰 伊奈庁舎防災課(内線 2503)

イネ縞葉枯病を 防ぎましょう

イネ縞葉枯病は、ヒメトビウンカという 害虫によりウイルスが水田のほ場に広が り、水稲の生育が妨げられる病気で、被 害を受けると、次期作の減収につながり ます。被害を防ぐためには、育苗箱施用 や本田散布に併せて、越冬場所となる再 生稲(ひこばえ)の耕起や、畦畔、土手 などに生えるイネ科雑草を除草すること が効果的です。

冬場の対策でヒメトビウンカのすみかを なくしましょう。

問 谷和原庁舎産業経済課(内線 3105)

年内に建物を取り壊した際は 早めに連絡を!

固定資産税は、毎年1月1日に土地・家 屋(居宅・店舗・倉庫・物置・車庫・外 便所などの建物)を所有している方に1 年分の税金が課税されます。年内に建物 を取り壊した方は、市職員が確認したう えで来年度の課税に反映させますので、 必ずご連絡ください。また、建物の用途 を変更した場合(店舗として使用してい た建物を居宅として使用する場合など) も早めにご連絡ください。

問 伊奈庁舎税務課(内線 2301,2302)

地域の介護予防を担う 新たな仲間が加わりました

茨城県知事認定の「シルバーリハビリ体 操指導士3級養成講習会」が10月に伊 奈公民館で開催され、市内在住の5人の 方が修了しました。

この講習会は毎年開催されており、介護 予防に取り組む「シルバーリハビリ体操 指導士」を養成しています。体操指導の 基礎と実技を学ぶ全5日間の講習会修了 後は、地域住民の健康づくりや介護予防 の推進のため、地域のさまざまな場所で 「シルバーリハビリ体操」を行います。

高齢化が進むなか、自らも介護予防に取 り組み、また互助精神に基づいた活動を 行う市シルバーリハビリ体操指導士の会 のますますの活躍が期待されます。

「シルバーリハビリ体操」は市内のさまざ まな場所で行われています。詳しくは、 23ページの介護予防カレンダー「地域体 操クラブ」をご覧ください。



間 伊奈庁舎介護福祉課 (内線 4305)

12月10日~16日は 北朝鮮人権侵害問題啓発週間

警察では、拉致に関与したとして北朝鮮 工作員などについて逮捕状の発付を得て 国際手配を行うとともに、拉致容疑事案 および北朝鮮による拉致の可能性を排除 できない事案の真相解明に努めています。 どんな小さなことでも結構ですので、情 報をお寄せください。

閰 茨城県警察本部警備部外事課

2 029 - 301 - 0110



